

平成 29 年度 日本原子力学会 北関東支部 講演会 実施報告

開催日時：平成 30 年 2 月 23 日（金）13:30～16:55

開催場所：東海村産業・情報プラザ（アイヴィル『iVil』）多目的ホール

平成 29 年度の北関東支部講演会を平成 30 年 2 月 23 日（金）に東海村産業・情報プラザ（アイヴィル『iVil』）多目的ホールにて開催いたしました。当日は、112 名と多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

講演会のプログラムは以下のとおりです。

- ① 荻込 敏 氏〔日本原子力発電株式会社 廃止措置プロジェクト推進室〕
原子力発電所の廃止措置とクリアランスについて
- ② 堀内 敏光 氏〔原子燃料工業株式会社 東海事業所〕
浜岡2号機 廃止措置計画（第1段階） 新燃料搬出業務ウランリカバリ
- ③ 齋木 洋平 氏〔原子燃料工業株式会社 東海事業所〕
ウラン含有廃棄物のクリアランスに向けた除染技術の開発
- ④ 大橋 裕介 氏〔日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター〕
ウラン含有廃棄物のクリアランスに向けた測定技術の開発

荻込先生と堀内先生のご講演会では、「原子力発電所の廃止措置」をテーマとして、パイオニアとしての我が国初の取り組みに関する諸課題の解決についてご講演いただきました。また、齋木先生と大橋先生には、「クリアランス」をテーマとして、除染及び測定に関する技術開発の動向についてご講演いただき、改めて原子力バックエンドについて考える良い機会になったと思います。北関東支部の学会員のみならず聴講者にとっては有意義な機会となりました。



写真1 講演会の様子